

---

# 和歌山県水産増殖試験場報告

第 17 号

昭和 61 年 3 月

---

和歌山県水産増殖試験場

和歌山県田辺市

## 序 言

本年の冬は異常低水温の影響で紀伊水道内の各漁場において異変がみられた年でした。この一事をみても漁業が自然気象に大きく左右されていることが判ります。しかし、今後の水産業の安定をはかってゆくためには自然を正確に理解し、広い海をいかに効率的に利用するかが大切なことのように思います。現在国をあげて推進している「栽培漁業」「資源管理型漁業」として例外ではありません。

当场では主として浅海域における魚介藻類の増養殖並びに魚病に関すること等を担当し、ますます増加する関連技術等の要望に応えるため全員で努力しております。ここでは昭和59年度に実施した業務について報告し、皆様のご理解をいただくと共に、今後ともご指導、ご協力を賜わりますようお願い致します。

和歌山県水産増殖試験場長 蔵 本 豊

## 目 次

昭和59年度事業の概要	1
総務関係	
1 機構・所掌事務及び人員配置	5
2 職員	5
3 昭和59年度予算	7
研究関係	
里森 修・小川 健：ヒラメ体色異常個体出現原因究明試験－Ⅲ	9
小川 健・里森 修：ヒラメ体色異常個体出現原因究明試験－Ⅳ ヒラメ無眼側の 体色異常に及ぼす敷砂の影響について	22
木村 創：テトラセルミスで培養したシオミズツボワムシのヒラメ稚仔魚に対する餌 料価値の検討	28
翠川 忠康：サザエに関する既往知見と問題点	36
翠川 忠康：サザエの産卵・成熟に関する研究	57
木村 創・小川 健：マダイ配合飼料実用化試験－Ⅲ	64
小川 健・藤井 久之：主要養殖魚類の絶食試験－Ⅰ	88
小川 健：ブリ類結節症ワクチンの安全性試験	92
木村 創：藻礁を用いた海中造林試験－Ⅰ	97
翠川 忠康・藤井 久之：南部町堺地先イセエビ大規模増殖場の効果調査－Ⅴ	107
指導関係	
翠川 忠康：昭和58・59年度組織的調査研究活動推進事業	111
小川 健・木村 創：昭和59年度病魚検査概要	129
小川 健・木村 創：魚病等実態把握指導	133
資料	
小川 健・木村 創・翠川 忠康：赤潮調査	137
藤井 久之・翠川 忠康：フトミゾエビの種苗生産および放流	152
中本 良吉：定地観測	156

和歌山県水産増殖試験場報告第17号 正誤表

訂正箇所	誤	正
P. 13 上より2行目	4区に比較して	他区に比較して
P. 18 表7中	0 ↓ 試験開始 4日目から 2-3として スタート	0 ↓ 試験開始 4日目から B-3として スタート
P. 19 表8中	5月22日(取上魚) (ふ化後41日目) 17.25 (ふ化後42日目) 2.06	5月22日(取上魚) (ふ化後41日目) 5月23日(取上魚) 17.25 (ふ化後42日目) 2.06
P. 34 上より4行目	61%	55%
P. 45 下より13行目	匂まれ	包まれ
P. 76 下より10行目	付表11-19	付表1-19
P. 89 下より4行目	時に	特に
P. 94 上より2、5行目	暖慢	緩慢
P. 96 上より3行目	10cells/ml	10 <sup>3</sup> cells/ml
P. 105 上より14行目	笠腹	笠原
P. 107 上より2行目	漁獲物調査	漁獲物調査
P. 116 表6中	刺網(イセエビ) (磯 建)	刺網(イセエビ)
P. 118 表7中	イセエビ 56 13 平均 7.3	イセエビ 56 8 平均 6.8
P. 121 上より4行目	8ha	20ha
P. 131 下より7行目	伺える	窺える
P. 152 下より3行目	ミシアス期	ミス期